団体名	秋田県潟上市
스計タ	善

① 地方債現在高

(i)推移表 (単位:百万円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	計画最終年度 (平成23年度)	計画前年度 (平成18年度)
計画目標値(A)	13,792	13,116	13,490	13,830	13,126	
実績(見込)値1(B)	13,755	12,809	12,257	12,822	13,110	14.747
経済危機対策影響額 (C)						14,747
実績(見込)値2(D) (B-C)	13,755	12,809	12,257	12,822	13,110	
乖離値1(E) (A-B)	37	307	1,233	1,008	16	1,637
乖離率1(F) (E/A)	0.3%	2.3%	9.1%	7.3%	0.1%	11.1%
乖離値2(G) (A-D)	37	307	1,233	1,008	16	1,637
乖離率2(H) (G/A)	0.3%	2.3%	9.1%	7.3%	0.1%	11.1%

(ii)要因分析

H H 40 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		京シ音	音観(単位:日月	1円)		備考
計画最終年度における 未達成の要因	平成19年度	影響 平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	调传
合計						
ни						

(iii)実績	(見込)値1が計画目標値に届かない	理由	
İ			
į			
į			
į			
<u></u>			
(iv)改善	に向けた取組み及び今後の見通し 		

団体名	秋田県潟上市
会計名	普诵会計

② 実質公債費比率

(i)推移表 (単位:%)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	計画最終年度 (平成23年度)	計画前年度 (平成18年度)
計画目標値(A)	17.9	17.0	16.2	16.0	16.1	19.0
実績(見込)値(B)	18.1	17.2	16.2	15.1	14.4	19.0
乖離値(C) (A-B)	▲ 0.2	▲ 0.2	0.0	0.9	1.7	4.6
乖離率(D) (C/A)	-1.1%	-1.2%	0.0%	5.6%	10.6%	24.2%

(ii)要因分析 (単位:百万円、%)

· · · / 24 — 15 M				
係数項目		平原	t21年度単年度	実質公債費比率算出係数
除数項日	計画目標値(A)	実績見込値(B)	乖離値(A-B)	乖離要因
地方債の元利償還金	1,732	1,715	-	
準元利償還金	836	908	72	分流式下水道に対する繰出し基準の変更による
地方債の元利償還金又は準 元利償還金に充てられる特 定財源	88	86	2	公営住宅家賃収入の減
普通地方交付税の額の基準 財政需要額に算入された地 方債の元利償還金	1,313	1,315	-	
標準財政規模	8,711	9,384	_	
単年度実質公債費比率	15.8	15.1		

(単位:百万円、%)

係数項目		平成22年度単年度実質公債費比率算出係数						
常数填 日	計画目標値(A)	実績見込値(B)	乖離値(A-B)	乖離要因				
地方債の元利償還金	1,746	1,653	-					
準元利償還金	847	862	15	分流式下水道に対する繰出し基準の変更による				
地方債の元利償還金又は準 元利償還金に充てられる特 定財源	88	86	2	公営住宅家賃収入の減				
普通地方交付税の額の基準 財政需要額に算入された地 方債の元利償還金	1,298	1,314	-					
標準財政規模	8,518	9,155						
単年度実質公債費比率	16.7	14.2						

(単位:百万円、%)

係数項目		平成23年度単年度実質公債費比率算出係数					
你 数填口	計画目標値(A)	実績見込値(B)	乖離値(A-B)	乖離要因			
地方債の元利償還金	1,764	1,652	-				
<mark>準元利償還金</mark>	831	818	-				
地方債の元利償還金又は準 元利償還金に充てられる特 定財源	80	78	2	公営住宅家賃収入の減			
普通地方交付税の額の基準 財政需要額に算入された地 方債の元利償還金	1,383	1,331	52	下水道関係事業費の減			
標準財政規模	8,499	9,041	ſ				
単年度実質公債費比率	15.9	13.8					
実質公債費比率	16.1	14.4					

平成20年度は、前年度に引き続き下水道事業の分流式下水道に対する繰出基準の見直しの影響を受け、繰出しが当初計画より大きくな	いた 。
iv) 改善に向けた取組み及び今後の見通し 	
普通会計における市債の借入額は、計画を下回っており、公債費充当一般財源や市債残高も計画を達成している。 更には債務負担行為についても、繰上償還(土地開発公社分)を実施し、将来負担の縮減を図っている。 H19実績 繰上償還額 22,250千円(4件)、利子負担軽減額 1,197千円 H20実績 繰上償還額 24,900千円(1件)、利子負担軽減額 1,414千円 H21見込 繰上償還額 24,730千円(6件)、利子負担軽減額 1,274千円	
実質公債費比率については、H21年度以降は当初計画値を上回ることはなく、計画は達成できる見込みです。	

団体名	秋田県潟上市
스計タ	並 潘 仝 計

③ 職員数

(i)推移表 (単位:名)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	計画最終年度 (平成23年度)	平成21年度 計画目標値
計画目標値(A)	303	299	288	285	285	288
実績(見込)値(B)	299	293	282	279	279	200
乖離値(C) (A-B)	4.0	6.0	6.0	6.0	6.0	9.0
乖離率(D) (C/A)	1.3%	2.0%	2.1%	2.1%	2.1%	3.1%

(ii)要因分析

(ii)要因分析 計画最終年度における 影響人数(単位:名)						***	
計画最終年度における 未達成の要因	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考	
合計							
						ı	

_	(iii)実績(見込)値が計画目標値に届かない理由
į	
!	
į	
į	
!	
į	
į	
ï	
!	
2	
	/iv/改善に向けた取织ななが今後の日達!
2	(iv)改善に向けた取組み及び今後の見通し
; ; ;	(N)以告に同けた収配の及び寸後の光速と
	(1) 以告に同けた収配の及びつ後の元地に
	(N)以告に同じた収配の及びで改の元地に
	(い)以告に同けた収配の及び可接の兄題と
	(ドプレー)に収配の及びつ後の元通じ
	(ドプレー)に収配の及びつ後の元通し
	(ドプレー)と、現代の人は、「「「「「「「」」」」」
	(以)以音に同じた以他の及び子後の見通し
	(水)収音に同じた収配の及び予改の光通し
	(ド)収音に同じた収配の及びではいた地で
	(17)収音に刊けた収和の及びではの光速に
	(ド)以音に同けた収配の及び子牧の光通じ

団体名	秋田県潟上市
会計名	普通会計

④ 改善額

(i)推移表 (単位:百万円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	改善額合計	補償金免除額	
計画目標値(A)	-27	81	115	240	308	717	1.6	
実績(見込)値(B)	-19	123	176	276	342	898		
乖離値(C) (B-A)	8.0	42.0	61.0	36.0	34.0	181.0	896.4	
乖離率(D) (C/A)	-29.6%	51.9%	53.0%	15.0%	11.0%	25.2%	56025.0%	

(ii)要因分析

改善額合計の			影響額(単	位:百万円)			/##.
改善額合計の 未達成の要因	平成19年度	平成20年度	影響額(単 平成21年度	平成22年度	平成23年度	合計	備考
<u></u>						_	
——————————————————————————————————————							

(iii)実績(見込)値が計画目標値に届かない理由	
į	
j	
(iv)改善に向けた取組み及び今後の見通し	
<i></i>	

団体名	秋田県潟上市
会計名	普通会計

⑦ その他

1	 ᄾᆖᄔᇔᇼ	・ナぐキャ ケニ	华油水) 从表状:	:0
		' / N X 11 1 1 1	1) TE: A K	ノッシュロスト こ	

H20.5月号市広報に計画の概要を掲載。その後、H21.1月号に19年度実績を掲載。 同様に、市ホームページにも計画から実績までを掲載中。	
(ii)計画及び執行状況の議会への説明 H19. 12月定例会の行政報告にて計画を説明した。	